

技士会だより

② 一般社団法人 現場技術土木施工管理技士会

1. 概要

本会は、発注者支援業務に携わる方を対象とした団体で、会員相互の協力によって、土木施工管理技術に関する幅広い情報の交換、技術研修、研鑽と社会的地位の向上及び優秀な技術者の確保、育成と、その社会的評価の向上に努め、社会資本整備の推進と国民生活の向上に大きく寄与することを目的とし、日々精力的に活動を行っています。

技士会として、歴史はまだ新しく2007年（平成19年3月）に法人会員3社、個人会員448名で発足し、3年目の今期は法人会員13社、個人会員889名となり、順調に成長しています。

また、会員数増加と団体としての社会的地位向上のため、2009年6月29日の設立をもって、「一般社団法人」に改組され、より一層団体としての活動に注力しています。

2. 主な活動

①通常総会（5月）

②スキルアップ講習会（6月～11月）

当会会員向けに、全国主要都市（仙台・東京・名古屋・大阪・岡山・福岡）にて各地区年2回実施し、講習会受講により最大16ユニット/年の取得が可能になるような継続学習の啓蒙と技術研鑽を図っています。

今年度（第1回）、岡山を除く5地区開催（9月現在）で計396名が受講されています。

③委員会活動（9月）

発注者支援業務の地位向上と業界発展の観点から、発注者への提言等を検討する委員会を実施しています。

④各ブロック技士会連合会での意見交換への参加（10月）

⑤ボランティア活動（適宜）

防災ボランティア活動への登録を行い、水防活動講習や普通救命士研修の実施等を行っています。



会員向けサイトによる情報提供



①通常総会



②スキルアップ講習会



⑤水防活動講習



⑤普通救命士研修